

災害時の安否確認方法

災害時に連絡がつかないときに、家族や知人などが安否確認を行うためのサービスです。

災害伝言ダイヤル

電話を利用する声の伝言板です。



災害用伝言板

携帯電話各社が提供するサービスで、災害時に安否情報を登録・確認できます。

非常備蓄品を備えましょう

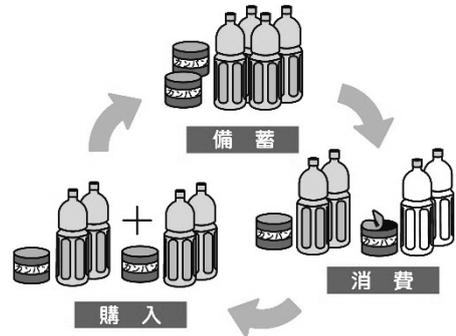
災害時は食料品や日用品の確保が難しくなることが想定されます。もしもの時のために「3日分」の備蓄をしておくことで安心です。

備蓄品の例

- 飲料水 目安：1人1日3ℓ
- 食糧品（レトルト食品・缶詰など）
- 日用品（携帯トイレ、トイレットペーパーなど）

ローリングストック法

日常の中に備蓄を取り入れることで上手に備蓄することができます。ローリングストック法は、日頃から食料などを多めに購入し、賞味期限の近いものから消費し、消費した分を買い足していく方法です。



住まいが被害を受けた場合は罹災証明書を取得できます

災害によって家屋が被災した場合は、町が被災の程度を証明する罹災証明書を取得できます。罹災証明書は、各種被災者支援制度を受ける際に利用できます。

被害認定の資料となるため、被害状況を写真に収めておきましょう。

家の外の写真を撮るポイント

- ・なるべく4方向から撮る
- ・浸水した場合は、浸水の深さが分かるよう撮る

家の中の写真を撮るポイント

- ・被災した部屋ごとの全景写真を撮る
- ・被災箇所に応じて撮る



お問い合わせ先 総務課 総務防災係 ☎ 47-3001